

# 観光振興対策特別委員会記録

開催日時 平成31年2月28日(木) 16:45～16:57

開催場所 第2委員会室

出席委員 8名

中川 崇 委員長

岩田 国夫 副委員長

亀田 忠彦 委員

池田 慎久 委員

松本 宗弘 委員

田尻 匠 委員

乾 浩之 委員

今井 光子 委員

欠席委員 なし

出席理事者 折原 観光局長

増田 まちづくり推進局長 ほか、関係職員

傍聴者 1名

議 事

(1) 2月定例県議会追加提出予定議案について

<会議の経過>

○中川委員長 ただいまより観光振興対策特別委員会を開会いたします。

本日の欠席は聞いていませんが、亀田委員からはおくれるとの連絡を受けていますので、ご了解願います。

傍聴の申し出は、まだありませんけれども、この後、傍聴の申し出があれば、20名を限度に入室していただきますので、ご承知ください。

それでは、案件に入ります。

2月定例県議会追加提出予定議案のうち、当委員会に関係する議案は、お手元に配付しております平成31年2月定例県議会追加提出予定議案の概要に記載の議案のうち、丸印をつけた議案となります。

なお、個々の議案の説明については、議案説明会が行われたため、省略いたします。

それでは、質問があれば、ご発言願います。

なお、質問は追加提出予定議案の案件に限らせていただきますので、ご了承願います。

いかがでしょうか。

○今井委員 7ページに丸がついている事業が4つありますけれども、関係機関との調整等に不測の日時を要したことによると理由の説明がありますが、不測の日時を要しなかったら、このお金をどのような形で使われていたのかお尋ねします。

○上平奈良公園室長 関係機関との調整等に不測の日時を要しなかった場合については、繰り越しなしで当年度で執行できるということです。以上です。

○今井委員 8億2,800万円という金額が、ホテルを核とした賑わいと交流の拠点整備事業にありますし、奈良公園のところにもありますが、それはどこの部分に使う予算だったのでしょうか。

○山口大宮通り新ホテル・交流拠点事業室長 ホテルを核とした賑わいと交流の拠点整備事業について説明します。

まず、経緯について説明します。本事業については、平成28年6月議会において、平成46年度末までの期間の事業契約について議決いただき、設計、施工、維持管理、運営を一括してPFI事業で行うものです。

現在、奈良県コンベンションセンターの建設を行っている段階です。このPFI事業の契約後、設計を行いながら詳細な施工計画を事業者のほうで検討いただいた結果、建設工事の全体工事の前倒し工事を行うことが可能であることがわかりました。そこで、平成28年度の国の補正予算の期間を捉えまして、その12月議会で補正予算をお認めいただき、これまで工程を前倒しして建設工事を進めてきたところです。

一方、当該地においては、一部県有地を売却して、北側でホテル、南側でNHKがそれぞれ民間によって事業を進めているところです。3事業が同時期に工事を進めている中で、それぞれ敷地境界の擁壁、水路、地下連絡通路などの施工調整に時間を要し、調整の結果、やむなく段取りがえなどをしなければならなかった部分がありましたので、想定した前倒し工程からおくれが生じてきたものです。

よって、前倒しで完了する予定であった工事が完了できなかったために、この8億円という繰り越しをお願いするものです。実際のところは、当初契約時点の計画どおりに戻っている段階で、従来から説明しています2020年春のまち開きには間に合うもので、特にどういうふうにするなどというものではありませんので、前倒しの工事が少しおくれしているという形のもので、それを繰り越しさせていただくというものです。以上です。

(「奈良公園も」と呼ぶ者あり)

○中川委員長 奈良公園もですか。

(「はい」と呼ぶ者あり)

奈良公園も含んでいたそうなのですけれども、答弁いかがですか。

○上平奈良公園室長 先ほど我々の事業のほうを言わなかったので申しわけありませんでした。

ここでいう2つ目の丸と3つ目の丸が奈良公園に係るものです。特に文化庁と、あとは警察との協議が長引きましたので、それがなければ繰り越しくなく当該年度で執行できる予定でした。

2つ目の丸については、奈良公園バスターミナル関係でして、上三橋の整備等です。

3つ目の丸については、植栽関係の事業です。以上です。

○今井委員 2つ目の丸は、上三橋のターミナルのことですか。奈良公園施設魅力向上事業の中身は、そういうふうに理解をしたらよろしいのでしょうか。

○上平奈良公園室長 はい、主な事業としては、上三橋の整備に係る事業です。

○今井委員 それに対して文化庁と警察の協議が長引いたというのは、どういう理由なのでしょう。

○上平奈良公園室長 上三橋は文化庁ではなく、警察のほうでして、駐車場の中の配置など、そういうところにも、こういう形でしなさいと。その前にまず、どういうルートでここへ来るかという協議も少し長引きましたし、今申しました、駐車場の配置をどうするかということでも結構時間がかかったということです。以上です。

○今井委員 上三橋は何台ぐらい駐車することになるのでしょうか。

○上平奈良公園室長 おおむね100台ぐらい駐機できます。以上です。

○今井委員 きょうもいろいろ奈良公園バスターミナルの関係で心配な意見が出ていましたので、くれぐれも事故や渋滞がないように進めていただきたいと思います。

○中川委員長 ほかにはありませんでしょうか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

それでは、これをもちまして質問を終わります。

一言ご挨拶申し上げます。

特別な事情が生じない限り、ただいまの構成による委員会は、本日の委員会をもって最終になるかと思えます。

一昨年7月より、委員各位には、当委員会所管事項であります、観光力の向上に関する  
ことについて、終始熱心にご審議いただきました。また、理事者側におかれましても、  
種々の問題について積極的な取り組みをしていただきました。

おかげをもちまして、無事任務を果たすことができましたことを、委員各位及び理事者  
の皆様へ深く感謝を申し上げ、簡単ではございますけれども、正副委員長のお礼の挨拶と  
させていただきます。ありがとうございました。

これで本日の委員会を終わります。